

令和3年度

NPO 美しい田園 2 1 活動記録

1. 東北支部

耕作放棄地解消支援活動（じゃがいも植付け作業）

令和3年4月16日(金)午前9:00より、宮城県加美郡やくらい山麓で行われたNPO法人 美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地支援活動(じゃがいも植え付け作業)に42名(会員25名)参加しました。

この活動は、耕作放棄地解消支援の一環として、じゃがいもの植付け作業を実施するもので、今年は積雪量が例年よりも多かったものの、春先の気温が高かったため桜の開花も早く、植付けは昨年と同時期に行いました。

植え付け作業は昨年度と同様、新型コロナ対策をしっかりと行いながら作業を行いました。



種芋の加工作業



種芋植付け作業



獣害防止柵設置状況



お疲れさまでした

耕作放棄地解消支援活動（じゃがいもの芽かき作業）

令和3年5月21日(金)午前9:00から宮城県加美郡やくらい山麓で行われた、NPO法人 美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動(じゃがいもの芽かき作業)に13名(会員12名)参加しました。

2回目の今回は、4月に植えたじゃがいもの芽かき及び除草作業を実施しました。

当日は雨模様の天気予報でしたが、参加者の日頃の心掛けが良いためか、それほどの降雨量もなく、作業中盤には雨も上がりました。

今年は梅雨入りが早くなりそうですが、これからの成長に期待し、豊作になるよう気持ちを込めて作業しました。



芽かき作業前



芽かき作業中



芽かき作業後



お疲れさまでした

耕作放棄地解消支援活動（サツマイモ植付け作業）

令和3年6月9日(金)午前9:00から宮城県加美郡やくらい山麓で行われたNPO法人美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動(サツマイモ植付け作業)に55名(会員29名)参加しました。

3回目の今回は、耕作放棄地解消支援の一環としてサツマイモの植付け作業を実施しました。

当日は快晴の空のもと、風が少しありましたが、絶好の作業日和となり、新型コロナ対策を行いながら植付け作業を行いました。

今年は西日本では梅雨入りが早かったようですが、東北はまだその兆しがなく晴天が続いていたため、植え付け後入念に散水を行い秋には豊作になるよう気持ちを込めて作業しました。



植付け作業



植付け作業



散水作業



お疲れさまでした

耕作放棄地解消支援活動（じゃがいも収穫祭）

令和3年7月17日(土)午前9:00から宮城県加美郡やくらい山麓で行われた、NPO法人 美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に87名(会員33名)参加しました。

今回は、耕作放棄地解消支援の一環としてじゃがいも収穫作業を実施しました。

当日は快晴の空のもと、絶好の作業日和となり大勢の皆様の参加のもと、熱中症や新型コロナ対策を行いながら収穫作業を行いました。

今年は一部、イノシシ等の獣害があったにもかかわらず、天候にも恵まれたため大収穫になりました。



マルチ撤去作業



収穫作業



収穫作業



袋詰め作業



集合写真

耕作放棄地解消支援活動（大根播種・さつまいも除草作業）

令和3年8月 11 日(水) 午前 9:00 から宮城県加美郡やくらい山麓で行われた、NPO 法人 美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に 18 名(会員 14 名) 参加しました。

今回は、耕作放棄地解消支援の一環としてさつまいも畑の除草と大根播種作業を実施しました。

当日は時折日がさす空のもと、絶好の作業日和となり、熱中症や新型コロナ対策を行いながら大根播種・さつまいも除草作業を行いました。

今年のさつまいもは、今のところイノシシの被害もなく順調に生育しており、秋の収穫が楽しみです。



さつまいも除草作業



さつまいも除草作業



大根播種作業



大根播種作業



お疲れさまでした

耕作放棄地解消支援活動（さつまいも収穫祭）

令和3年 10 月 23 日(土)午前 9:00 から宮城県加美郡やくらい山麓で行われた、NPO 法人 美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に 97 名(会員 40 名)参加しました。

今回は、耕作放棄地解消支援の一環としてさつまいもの収穫作業を実施しました。

当日は時折小雨が降る時雨空のもと、新型コロナ対策を行いながら収穫作業を行いました。

今年のさつまいもは、イノシシの被害もなく順調に生育しており、例年にも増しておいしいさつまいもができました。



つる切り・マルチ撤去作業



さつまいも収穫作業



さつまいも収穫作業



お疲れさまでした

耕作放棄地解消支援活動（大根収穫祭）

令和3年 11 月 13 日(土)午前 9:30 から宮城県加美郡やくらい山麓で行われた、NPO 法人 美しい田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に 64 名(会員 30 名)参加しました。

今回は、耕作放棄地解消支援の一環として、大根の収穫作業を実施しました。

当日は朝方小雨が降る時雨空ではありましたが、収穫作業時には天気も回復し、新型コロナ対策を行いながら収穫作業を行いました。

今年の大根は生育が遅れたため単独での収穫となりましたが、イノシシの被害もなく順調に生育しており、例年にも増しておいしい大根ができました。



大根生育状況



収穫要領説明状況



大根収穫作業



葉付き大根収穫状況



お疲れさまでした

2. 関東支部

第 24 回「千葉の水回廊 & 疎水百選 印旛沼ウォーク」

令和 3 年 4 月 3 日(土)午前 10:00 から新検見川公園をスタートし、花見川沿いのゴミ拾いを行い、ゴールは大和田機場のNPO法人ちば歩こう会主催の「千葉の水回廊&疎水百選印旛沼ウォーク」に 292 名(うち会員 101 名)参加しました。

花見川は、印旛沼干拓事業において印旛沼の洪水を東京湾に流すため建設された排水路です。この花見川沿いの環境保全を目的として花見川沿いのゴミを拾いながら歩きました。ゴールの大和田機場では、分別して拾ったゴミが集まりました。集積場所では更に分別を行い処理しやすくしました。去年は満開の桜でしたが今年は桜が散り始め下での活動となりました。天候に恵まれ穏やかな春の気候のなかで自然に触れながら活動できました。



スタート受付での参加者



ゴミ拾いする参加者



ゴミを拾いながら歩く参加者

3. 北陸支部

福島潟クリーン作戦

令和3年4月10日(土)午前 9:00 から新潟県新潟市福島潟干拓地内で行われた、福島潟環境保全対策推進協議会主催の福島潟クリーン作戦に 600 名(うち会員 13 名)参加した。

この活動は、国営福島潟干拓地内周辺の清掃ボランティア作業を行うものである。当日は、暖かな晴天に恵まれ、かつ桜も満開の下、福島潟クリーン作戦が開催されました。本活動は自然の大切さと環境浄化に対する意識の高揚と啓発を目的に毎年開催されおり、今年で42回を数える歴史ある取り組みです。

活動の参加は福島潟を抱えるに地方自治体はじめ恩恵を享受する土地改良区や漁協などの主催者に加え、趣旨に賛同する企業・諸団体や学生など広範な参加者約600名が参加しました。

残念ながら昨年はコロナ禍の影響から中止になりました。また、今年も活動前の全体集会は行われず盛り上がり欠ける部分もありましたが、参加者は集結後、早速に水辺周辺の清掃に取り掛かり心地よい汗をかいていました。



集合写真



ゴミ拾い作業中



作業中



ゴミ集積

国営白根郷地区ウォーキングと清掃ボランティア

令和3年4月18(日) 午前9:30から新潟県新潟市白根で行われた、水土里ネット白根郷主催の国営白根郷地区ウォーキングと清掃ボランティアに119名(うち会員1名)参加した。

この活動は、国営総合農地防災事業白根郷地区で造成した白根郷排水機場周辺の清掃ボランティア作業を行うものです。



主催からの挨拶



ゴミ拾い作業中



ゴミ拾い作業中



集合写真

坂井北部耕作放棄地解消活動

令和3年5月25日(火) 午前9:30から坂井北部地区開拓地(あわら市二面の圃場)で行われた、坂井北部土地改良区主催の坂井北部耕作放棄地解消活動に50名(うち会員6名)参加した。

本活動は、「国営総合農地開発事業」で造成した農地で、耕作放棄地化した畑を少しでも解消するため土地改良区が中心となり、平成21年度から実施。これまで3か所のほ場で再生活動を行い、おのおの3年間作付したのち地権者に返還し作付をしてもらっている。



NPO 会員の集合写真

『柏崎周辺地区(完了) 後谷ダム草刈り作戦』

令和3年6月6日(日)午前8:00より新潟県柏崎市後谷で行われた、地元・後谷集落主催の後谷ダム草刈り作戦に8人(うち会員は1人)参加した。

今年も国営事業柏崎周辺地区(完了)後谷ダムの草刈り作戦が開催されました。

当該活動は後谷ダムを地域の財産・シンボルと位置付ける地元集落が企画・主催して行われるものであり、事業実施中の平成20年から幾多の変遷経ながら現在も取り組まれている活動です。

活動当初は職員 OB 会での参加、事業完了後は事業・施設に関わった有志での参加を経ながら現在まで年2回継続されて来た活動です。なお、今年からは NPO21北陸の取り組みに位置付けられた活動です。今年は地元・後谷集落の役員交替により若干の連絡不足もありましたが、参加人数が少ないながらも早朝から精鋭8人が管理棟に集結しました。

新区長の挨拶の後、水平箇所を乗用草刈り機が、法面や狭い場所を人力草刈り機で行う作業分担の下、手際良く作業が展開され昼前に作業が終了しました。

作業の合間の休憩時には、ダム施設を活用した地域活性化への熱い想いや、事業実施中の昔話しが、ダムサイトを吹き抜ける風と共に清涼感を感じました。コロナ禍の昨今、各種活動が自粛される中、久しぶりに達成感・満足感をくすぐられる活動でした。

□勇姿集合写真



□作業状況(管理棟直下の急斜面)



□作業状況(堤体下流部付近)



□作業後の堤体下流部(左:管理棟、右:堤体部)



坂井北部耕作放棄地解消活動（2回目）

令和3年10月7日(木) 午前9:30から坂井北部地区開拓地(あわら市二面の圃場)で行われた坂井北部土地改良区主催の坂井北部耕作放棄地解消活動に50名(うち会員1名)参加した。

本活動は、「国営総合農地開発事業」で造成した農地で、耕作放棄地化した畑を少しでも解消するため土地改良区が中心となり、平成21年度から実施。

これまで3か所のほ場で再生活動を行い、おのおの3年間作付したのち地権者に返還し作付をしてもらっている。

これまでは近隣の2ヶ所の保育園と交互にサツマイモの定植を行ってきたが、今年の定植はNPO会員やボランティアのおじさんたちで行い、収穫は2ヶ所の保育園合同で行うこととなった。

集合写真



河北潟干拓地環境保全向上活動

令和3年10月23日(土) 午前9:00より河北潟干拓地内で行われたグリーン・アース農地・水環境保全組織(河北潟干拓土地改良区内)主催の河北潟干拓地環境保全向上活動に約160名(うち会員18名)参加した。

本活動は、「国営河北潟干拓事業」で造成した農地を対象に年2回(6月、10月)実施している「河北潟干拓地の環境保全向上活動」の一環で、「グリーン・アース農地・水・環境保全組織」の要請を受け、構成団体等から約150人の参加を得て実施されました。

NPO会員も高齢化する中、広い干拓地内のゴミを拾う部隊と草刈りをする部隊に別れ積極的に参加しました。



集合写真



ゴミ拾い作業



『西蒲原地区クリーン作戦』

令和3年10月24日(日) 午前9:00より新潟県西蒲原地区で行われた水土里ネット西蒲原主催の西蒲原地区クリーン作戦に約420人(うち会員14人)参加した。

今年で16回を数える「西蒲原クリーン作戦」が寒さの厳しい10月24日(日)に開催されました。活動当日は農地約2万 ha の広域な西蒲原地区の基幹的農業排水施設6箇所に分かれて約420名が集結し、時折雨がチラつく不安定な天候のなかで清掃活動が展開されました。

ここ七穂排水機場には約90名が集結し、主催者の挨拶、作業上の注意事項を受けた後、機場周辺や排水路両岸堤防の清掃活動が展開され、施設周辺に投棄された空き缶、ペットボトル等の生活ゴミが回収されました。

コロナ禍の影響から各種の社会貢献活動が自粛・取り止めされておりますが、主催者の創意工夫と努力への感謝と、活動参加者の理解に敬意が払われる数少ない活動でした。

□主催者挨拶



□両岸堤防部活動状況(七穂排水路)



□活動前集合写真



□活動状況(七穂排水路)



□次々と回収されるゴミ



4. 東海支部

明治用水明治本流水路の除草・清掃活動

令和3年9月29日(水)午前9:30から愛知県豊田市永覚町高根地内で行われた明治用水明治本流水路の除草・清掃活動に39名参加しました。

明治用水は、愛知県西三河地域を流れる用水路で、国営矢作川総合用水事業によって改修されたもので、改修を契機に側道も整備され、地域の人たちの通学や散歩などにも利用されています。

今回の活動場所は、水路沿いの防護フェンスに繁茂した草がからまるなどして、水路の管理に支障があるばかりでなく、見通しが悪く景観も損ねていました。

そこで、「明治用水土地改良区建設協力会」と共同で作業区域などを決めて作業を実施しました。

作業は、新型コロナウイルスの感染を防ぐため、マスクの着用や、ソーシャルディスタンスの確保などに注意しながら行いましたが、昼前には無事に終えることが出来ました。



中勢用水地区大谷池調整池の除草・清掃活動

令和3年10月12日(火)午前10:00から三重県津市河芸町三行地内の大谷池調整池で行われた中勢用水地区大谷池調整池の除草・清掃活動に38名(うち会員34名)参加しました。

大谷池調整池は、安濃ダムから取水された用水が南北分土工から北部幹線水路、国営の末端に位置する調圧水槽を経て、県営河芸支線水路の中間に位置するため池です。本調整池の本堤、副堤の法面及び管理用道路周辺の除草作業も5年目となり、土地改良区はもとより植栽団体である大谷池愛好会の皆様にも大変喜ばれています。本年も、昨年引き続きコロナ渦における密を避けながらの作業となりましたが、天気にも恵まれ当初予定していた作業範囲の除草・清掃を無事終えることができました。

調整池本堤正面の法面（作業前）



調整池本堤正面の法面作業状況



調整池天端の作業状況



調整池本堤正面の法



矢作川用水地区（西尾幹線水路）の除草・清掃活動

令和3年10月19日(水)午前10:00から矢作川用水地区西尾幹線水路(アイシン南エリア)の用水上部及び排水路周辺部の草刈、枝払い、除草などの清掃活動に38名(うち会員30名)参加しました。

活動実施場所の西尾幹線水路(アイシン南エリア)は、新矢作川用水農業水利事業により老朽化した施設を改修した農業用水路です。改修による用水路の暗渠化によりゴミ投棄などの防止が図られましたが、排水路への土砂流入・周辺用地からのツル草等の繁茂により景観が損なわれていました。

当日朝方は雨が降っていましたが、活動中は青空が見え天候も回復し、汗ばむ中での作業となりました。昨年より10名も参加者が増えて作業は捗りました。刈り取った草などは軽トラックで処理場に搬出しました。



作業状況



作業状況



作業状況



集積状況

西濃用水地区揖西幹線水路の清掃活動

令和 3 年 10 月 29 日 (金) 午前 9:50 から岐阜県安八郡神戸町地内で行われた西濃用水地区揖西幹線水路の清掃活動に 37 名 (うち非会員 9 名) が参加しました。

西濃用水揖西幹線水路は、国営西濃用水事業によって改修された、岐阜県西濃地域を流れる用水路です。

今回清掃活動を行った箇所では、並行する県道から空き缶などが捨てられ、地元改良区の管理も手が回らない状況でした。

当日は秋晴れの中、2 班に分かれて、水路沿いの約 2km を通行車両に気を付けながら、散らかったゴミを拾い集めました。ゴミは、不燃物などに分別して、近くの集積場所に運び込みました。

今回で 7 回目となる西濃用水地区の清掃活動は、地元にも周知されて定着した感があり、参加者の協力によって無事に活動を終わることができました。



水路管理者の挨拶



水路沿いのゴミ拾



軽トラへの積込み



運び込まれたゴミ

宮川用水地区 斎宮調整池周辺の側溝堆積土砂撤去及び除草・清掃活動

令和3年11月18日（木）午前10：00から三重県多気郡明和町（斎宮調整池周辺）で行われた宮川用水地区斎宮調整池周辺の側溝堆積土砂撤去及び除草・清掃活動に76名（うち会員35名）参加しました。

斎宮調整池は、国営宮川用水第二期事業（H7～24）で造成された貯水量200万 m^3 の調整池で、周辺は散歩コースとして地域の住民に活用されています。

本年度の活動は、斎宮調整池周辺（資材置き場等）の側溝堆積土砂撤去及び除草（草刈り）・清掃活動で、広い範囲を対象としたため3班に分散して行いました。

当日は、暑くもなく作業に適した、恵まれた天候でしたが、コロナ禍ということもありマスクを着用し感染防止を図りながらの作業で全員汗を流していました。作業終了後、土地改良区から喜びの声を聴くことで地域の環境保全に役立っていることが実感できました。



作業風景・側溝堆積土砂等の



作業風景・除草（草刈

5. 近畿支部

「大和高原北部地区」環境美化運動

令和3年6月12日(土)午前9:00より上津ダム及びダム湖周辺(奈良県山辺郡山添村)で行われた大和高原北部土地改良区主催の「大和高原北部地区」環境美化運動に163名(うち会員5名)参加した。

新型コロナウイルス感染症は、未だ収束の兆しが見せず、ワクチン接種の効果が表れるまでは、引き続き感染拡大に努める必要があり、冒頭の作業説明や集合写真も省き、受付を済ませた者から順次作業を開始し、あちらこちらに点在しながら作業を進めていきました。毎年、多くの関係者に参加をいただいているのですが、作業範囲が、上津ダム右岸法面、右岸土舞台公園、ダム湖周遊道路といった広範囲になることから、3密(密閉・密集・密接)は回避できました。

特に、ダムサイト両岸の法面は長大で急斜面での作業となり、草刈機に慣れた人でないと作業は捗りません。繁茂した草につる性の雑草が巻き付いており、非常に刈りにくく、足場を確保しながらの難易度の高い作業となりましたが、何とか決められた作業時間内には清掃活動を終えることができました。

ダム右岸法面作業状況



ダム右岸法面作業状況



土舞台公園作業状況



集積作業状況



「丹後国営大クリーン作戦」

令和3年11月6日(土)午後1時より京都府京丹後市弥栄町(鴨谷団地)で行われた、第30回(令和3年度 秋)丹後国営大クリーン作戦に18名(会員 5名)参加了。

このクリーン作戦では、鴨谷団地の丹後事業完工記念碑周辺の草刈り及び幹線道路沿いのゴミ拾いを実施しました。

「丹後事業完工記念碑周辺の草刈り活



「幹線道路のゴミ拾い活



一の木ダム周辺クリーンアップ作戦

令和 3 年11月6日(土曜日)午前9:00から奈良県五條市野原(五条吉野地区)で行われた五條吉野土地改良区、五條吉野基幹水利施設管理協議会主催の一の木ダム周辺クリーンアップ作戦に122名(うち会員12名)参加しました。

この活動は、一の木ダム下流右岸・ポケットパークの草刈りと付替え道路のゴミ拾いを行うもので、毎年11月下旬の富有柿の収穫時期(柿の買い物客の増加時期)に合わせ実施しています。

作業は、総勢 122 人が5班に分かれ、ダム下流の右岸・ポケットパークの草刈り、ダム天端道路及び看板の清掃、周辺道路のゴミ拾いを行いました。

幸い天候に恵まれ、時間内に予定の作業がすべて完了し、終わった後の達成感はハンパない。作業後に柿選果場に立ち寄り、五條市特産の柿を購入して帰路につく。



集合写真



下流草刈り



ゴミ拾い(結果)

東播用水水源地里地・里山保全活動 in 西紀 2021

令和3年11月20日(土) 午前9:00より兵庫県丹波篠山市西谷地区内天満神社付近の里山で行われた、東播用水土地改良区(共催:東播用水水源地域景観・環境保全隊(東播用水水利調整協議会、東播用水二期地区国営土地改良事業促進協議会)主催の東播用水水源地里地・里山保全活動に36名(うち会員10名)参加しました。

この活動は、上流と下流の交流を目的に、下流の自治体や土地改良区の職員等が、東播用水地区の上流水源地域保全活動に協力する活動で9年目となりました。

竹の伐採作業は、倒木を伴う危険な作業なので、NPO法人の指導者を班長に3班編成を行い、大きく成長した孟宗竹の手鋸伐採⇒人力引き出し⇒切断・集積作業を行った。その後、森再生のための苗木の作成を行った。

伐採作業



引き出し作業



伐採した竹のチップ化



森再生のための苗木作成



国営巨椋池地区地域貢献活動に参加

令和 4年 3月 8日(火)午前9:00より京都府填島町で行われた、巨椋池幹線排水路巨椋池水辺プロジェクト、巨椋池土地改良区主催、NPO 法人美しい田園21近畿支部、水土里サポートきんき協力の国営巨椋池地区地域貢献活動に88名(うち会員11名)参加しました。

新型コロナウイルスに対する「京都府まん延防止等重点措置」期間内ではありましたが、3年ぶりの開催に向け声を掛けましたところ、88名の方に参加頂きました。

当日は晴天に恵まれ、水仙が咲き誇る中、約 2 時間の作業で、ビン・缶・ゴミ等多数拾うことができました。これからの季節、幹線排水路沿い 300mにわたって植えられたハナモモの並木が訪れる人々の目を楽しませてくれることでしょう。



6. 中国四国支部

奥出雲おろちシンコウ支援活動

令和3年6月26日(土)午前 10:00 から国営横田開拓 八川第4団地で行われた、地元農家及びNPO美しい田園21主催の奥出雲おろちシンコウ支援活動に19名(うち会員18名)参加しました。

この活動は、耕作放棄地対策に取り組んでいる団地において、エゴマ苗の補植作業と周辺の草刈り作業を行うものです。

苗の定植は機械植えのため、苗の欠株・転倒がどうしても出来てしまうので、補植班は苗伝いに歩き目視で定植の確認を行ない、欠株等があれば補植を行いました。

この取組は、今年で11年目になりますが、暗渠排水の実施、肥料には鶏糞を用いる等、収量のアップを目指しています。



エゴマの苗



補植状況



草刈り状況



参加したNPOメンバー

奥出雲おろちシンコウ支援活動（2回目）

令和3年7月17日（土）午前 9:30 から国営横田開拓 八川第4団地で行われた、地元農家及び NPO 美しい田園21の奥出雲おろちシンコウ支援活動に18名（うち会員17名）参加しました。

6月26日に植栽したエゴマの茎丈は約 20cm 程度となり順調に生育しており、土寄せや株間及び周辺の除草を行いました。当日は早朝から快晴で、うだるような暑さの中の作業となりましたが、無事所定の作業を終る事が出来ました。



除 草



土寄せ



株間の除草



参加したNPOメンバー

奥出雲おろちシンコウ支援活動（3回目）

令和3年7月31日（土）午前 9:30 から国営横田開拓 八川第4団地で行われた、地元農家及び NPO 美しい田園21主催の奥出雲おろちシンコウ支援活動に14名（うち会員13名）参加しました。

3 回目の今回は、蕎麦の種まき作業とエゴマ畑の除草作業を行いました。6月26日に植栽したエゴマの茎丈は約40cm 程度となり順調に生育しており、畝間の除草を行いました。当日は早朝から快晴で、うだるような暑さの中の作業となりましたが、無事所定の作業を終る事が出来ました。



蕎麦の種まき



トラクターによる種攪拌



エゴマ畑の除草



参加したNPOメンバー

奥出雲おろちシンコウ支援活動（4回目）

令和3年8月21日（日）午前 9:30 から国営横田開拓 八川第4団地で行われた、地元農家及び NPO 美しい田園主催の奥出雲おろちシンコウ支援活動に17名（うち会員16名）参加しました。

4 回目の今回は、6月26日に植栽したエゴマの摘心及び除草作業を行いました。エゴマの茎丈は約80cmとなり、収量アップを図るための摘心を行いました。また、蕎麦畑に行くとも一面可愛い花畑に癒された1日となりました。10月には美味しいエゴマが収穫出来る予定です。

*エゴマ:シソ科の一年草、油を採るために栽培される。最近、健康食品として知名度が上がっている。



エゴマの摘心作業



摘心後



蕎麦の開花



参加したNPOメンバー

農村災害ボランティア活動

令和3年 10 月 20 日(水)午前 10:00 からうしおの沢池及び流域にある水源林で行われた、島根県土地改良事業団体連合会・沢池整備委員会主催の農村災害ボランティア活動に 51名(NPO会員 3名)参加しました。

この活動は、平成 22 年農林水産省のため池百選に選定された「うしおの沢池」周辺の水源林保全活動として、ため池周辺と植栽地の草刈り作業を行うものです。

うしおの沢池周辺を地域住民と都市住民の憩いの場とした、水辺の森として整備する保全活動が12年前から行われており、いろんな生き物がたくさん生息するように、ブラックバスを駆除し、テナガエビ、アマサギなどが放流されています。



植樹区域の草刈り



遊歩道の草刈り



山王寺の棚田



集合写真

令和3年度児島湖流域清掃大作戦

令和3年11月7日(日)午前8:30から児島湖締切堤防会場他6箇所で行われた、児島湖流域環境保全対策協議会主催、(公財)児島湖流域水質保全基金、(公財)岡山県環境保全事業団共催の児島湖流域清掃大作戦に1,428名(うち会員関係167名)参加しました。

この活動は、児島湖流域の環境保全を推進いくことを目的に、毎年9月から11月を「児島湖流域環境保全推進期間」と定め、この期間の主要行事として、流域住民の理解と協力のもと、岡山県、国、流域関係市町(岡山市・倉敷市・玉野市・総社市等)、民間団体等が一体となり、児島湖及び流入河川等において一斉清掃等を実施し、県民の意識高揚を図ることとしています。実施日は、毎年11月の第一日曜日とされており、今年で35回目となります。収集されたゴミは、約10トンでした。



開会式



参加者によるゴミ拾い



収集したゴミ



参加したNPO会員

小阪部川ダム施設保全活動

令和3年11月9日(火)に小阪部川ダム湖周辺で行われた、高梁川用土地改良区主催の小阪部川ダム施設保全活動に58名(うち会員 49名)参加しました。

小阪部川ダムは、小阪部川農業水利事業で造成された施設で、この地域は岡山県が「高梁川上流自然公園」に指定しており、美しい景観の保全保護が推進されているところであります。本活動は今年で11年目になります。天候にも恵まれ、ダム湖内のゴミ拾いや流木の回収を行い、心地よい汗をかきながら無事に作業を終えることができました。



主催者あいさつ



ダム



作業状況



集合写真

7. 九州支部

坪井川遊水池公園環境整備支援活動

令和3年4月24日(土)午前8:30から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた、高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動に8名(うち会員7名)参加した。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。本公園は、令和4年3月～開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア」のオープンガーデンへエントリーしている場所です。今回は花壇内に密生する紫蘭等を苗として採取し、他の場所へ植え替える作業の手伝いです。汗をかいた後は、以前移植し満開となっていた一初(アイリス)の前で集合写真。

密生している紫蘭の苗



紫蘭の移植作業



紫蘭の移植作業



一初の前で作業後の集合写真



坪井川遊水池公園環境整備支援活動（2回目）

令和3年6月2日（水）午前8:30から熊本市北区高平地区（2級河川坪井川遊水地内）で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動（2回目）に6名（うち会員4名）参加しました。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内（元水田）にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。本公園は、令和4年3月～開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア」のオープンガーデンへエントリーしている場所です。今回は子供達が先に移植した芝桜エリアの草取りの手伝いで、来春の満開を願い梅雨の合間の暑い日の作業となりました。

集合写真は花咲き誇る公園の前で。

マーガレット・紫陽花・アイリスエリア



芝桜エリアの草取り作業



ダリアが満開



花の咲き誇る前で一枚



坪井川遊水池公園環境整備支援活動（3回目）

令和3年6月25日（金） 午前8:30から熊本市北区高平地区（2級河川坪井川遊水地内）で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動（3回目）に6名（うち会員5名）参加しました。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内（元水田）にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。本公園は、令和4年3月～開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア」のオープンガーデンへエントリーしている場所です。今回は周回道路（延長約600m）沿いに植えたコスモスの草取りで、夏至も過ぎた梅雨の合間の暑い中での作業となりました。

沿道のコスモスの草取り



コスモスエリアの草取り作業



近くで咲いていた絹笠菊



紫君子蘭



いつもの精鋭が集合



坪井川遊水池公園環境整備支援活動（第4回目）

令和3年7月31日（土） 午前8:30より熊本市北区高平地区（2級河川坪井川遊水地内）で行われた、高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動（4回目）に9名（うち会員7名）参加した。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内（元水田）にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。本公園は、令和4年3月～開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア」のオープンガーデンへエントリーしている場所でもあります。今回も周回道路沿いに植えた紫蘭、アイリス、コスモス、芝桜エリアの草取りで、7月最後の暑い日の中で、新規加入会員の参加もあり、熱中症に最新の注意を払いながらの作業となりました。

紫蘭エリアの草取り



アイリス・コスモスエリアの草取り



近くで咲いていたヒマワリ



マリーゴールド



新規会員参加の中で



坪井川遊水池公園環境整備支援活動（5回目）

令和3年9月12日（日）午前8:30より熊本市北区高平地区（2級河川坪井川遊水地内）で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動（5回目）に8名（うち会員7名）参加した。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内（元水田）にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。今回は、花壇に隣接する水路境界に設置されているフェンスに繁茂するカンネかずらや竹をのこぎり鎌で取り払う手作業でした。

当日は、朝から生憎の小雨でカッパ着用 of 会員もいる中で、新規加入会員の参加もあり、最新情報を交換しながら熱中症にも注意を払い、作業延長約300mの区間を午前中ギリで制覇することが出来ました。

作業範囲周辺には秋を感じさせてくれる花が咲いていてとても綺麗でした。

新規会員参加の小雨の中で



作業着手前の繁茂状況



綺麗になったフェンス



フェンスに繁茂するカズラの撤去作業



花壇に咲いていた花たち



坪井川遊水地公園環境整備支援活動(6回目)

令和3年10月7日(木)午前8:30より熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動(6回目)に8名(うち会員7名)参加しました。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。今回の作業は、夏の間咲き誇っていたヒマワリの採種のため石垣の間から撤去すること。その他、芝桜やケイトウ、紫蘭の花壇に繁茂した雑草を根からむしり取るもので、10月とはいえ真夏日の日差しの中での作業で熱中症にも注意を払いながらの汗だくの作業でした。今回も初参加者がいる中で、いつもどおり、最新情報を交換しながら、無事作業を終わることが出来ました。

作業範囲周辺にはコスモス等秋を感じさせてくれる花が咲いていました。

初参加会員と青空の下で



ケイトウの草取り作業



集積したヒマワリと作業後の石垣



周辺に咲いていた花たち



旧玉名干拓施設（明丑・末広潮受堤防）の草刈り活動に参加

令和3年10月23日（土）午前7:30から熊本県玉名市の旧玉名干拓施設（明丑・末広潮受堤防）（熊本県玉名市）で行われた 横島町文化財保存顕彰会主催の旧玉名干拓施設（明丑・末広潮受堤防）の草刈り活動に390名（うち会員92名）参加しました。

旧玉名干拓施設は、明治 20 年代以降に築かれ、大正期及び昭和初期に発生した潮害後に、熊本県を中心として復旧、改造された海面干拓施設で、末広開、明丑開、明豊開、大豊開の 4 所の潮受堤防がほぼ連続的に築かれ、総延長 5.2km に及びます。

本年度は、同施設の西側の明丑潮受堤防・末広潮受堤防(2.8km)を対象に、除草作業が行われました。

今年度はコロナウィルス感染防止のため昨年同様、参加者を熊本県内在住者に限定し、当日はマスク等の着用も行った上で、早朝から集合し、各自持参した草刈り機、鎌などで、旧堤防に生えた雑草や雑木の除去を行いました。作業は秋晴れの空のもとで無事に進み予定時間内（9 時まで）に対象範囲の草刈りを終えることが出来ました。

参加者の集合状況



草刈り作業状況



草刈り作業状況



作業後の状況



坪井川遊水地公園環境整備支援活動（7回目）

令和3年11月10日（水）午前8:30より熊本市北区高平地区（2級河川坪井川遊水地内）で行われた、高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動（7回目）に16名（うち会員9名）参加しました。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内（元水田）にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。

今回の作業は、新たに蓮池を造成するため、土留め柵となる竹材を近くの竹林から搬出し集積するものでした。当日は、生憎の雨で、参加者は雨合羽姿で、長さ 3.6mの孟宗竹を二人一組で、雨で滑る足元に注意しながら、約 100m離れたトラックまで運び、そこから公園までは、2トントラック 1 台と軽トラ 2 台で、交通安全に注意しながら運搬し、集積までの作業を無事終了することが出来ました。なお、今後の支援可能な作業としては、竹を長さ 1.2m に切断、半割にして土留め材を作る作業や蓮を植える付けるための蓮池の事前整備が残っています。

初参加会員と雨雲の下で



竹林内の伐採集積された竹



トラック積載場所までの竹の運搬



運搬・集積完了



坪井川遊水地公園環境整備支援活動（8回目）

令和3年12月14日（火）午前9:00より熊本市北区高平地区（2級河川坪井川遊水地内）で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動に21名（うち会員6名）参加しました。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内（元水田）にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。今回の作業は、遊水地内に整備する蓮池の護岸を造成するため、土留め柵となる竹材（長さ3.6m）を近くの竹林からトラック積み込み場まで搬出し、遊水地へ運搬・集積することと更に、集積した竹材を1.2mの長さに切断、そして半割、節取、先端部加工等の作業でした。また、出来上がった土留材は、カケヤを使った人力モンケンで池の護岸に打ち込み整列させることでした。

当日は、肌寒い中の始まりでしたが、天気も良く、途中からは上着が邪魔になるほど汗だくの作業でした。昼には、当該活動を応援して下さい近隣の方から、心温まるおいしい手作り弁当の差し入れがあり、参加者全員笑顔で頂戴し、予定していた作業も無事終了出来ました。

蓮池の前で初参加者と



竹林から積み込み場所への搬出



土留め用竹材の加工作業



一部完成した蓮池



坪井川遊水地公園環境整備支援活動（第9回）

令和4年1月27日（木）午前8:30より、熊本市北区高平地区（2級河川坪井川遊水地内）で行われた、高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動（第9回）に18名（うち会員7名）参加しました。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内（元水田）にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。今回の作業は、遊水地内に整備する古代蓮池の護岸を造成するため、土留め柵となる竹材（長さ3.6m）を近くの竹林から積込み場まで搬出し、遊水地へトラックで運搬・集積すること。更に、集積した竹材を1.2mの長さに切断、そして半割、節取、先端部加工等の力と技が必用な作業です。

当日は、曇り空で肌寒い中の始まりでしたが、すぐに上着が邪魔になるほど汗だくの作業で参加者年齢を考慮しながら行いました。今回の作業には初参加の方も居ましたが、毎回参加で作業になれた会員からの指導により手際よく進みました。昼には、前回同様、当該活動を応援して下さるご婦人から、心温まるおいしい手作り弁当の差し入れがあり、参加者全員笑顔でご馳走様でした。

集合写真



竹林から積込場への搬出・積込



竹材の半割・節取作業



一部完成した蓮池



坪井川遊水地公園環境整備支援活動（10回目）

令和4年3月12日（土） 午前8:30から熊本市北区高平地区（2級河川坪井川遊水地内）で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水地公園環境整備支援活動に31名（うち会員13名）参加しました。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内（元水田）にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。本公園は、今年3月19日～5月22日迄開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア（くまもと花とみどりの博覧会）」のオープンガーデンへエントリーしている場所で今回の作業は、マーガレットとマリーゴールドの花を咲かせる花壇の整備で、鍬で堅くなった土を掘り起こして草と苗を仕分けしながら取りその後、綺麗に耕し畝を作り、そこに花の苗を植える作業でした。

当日は、今年一番の最高気温（24℃）の中、水分補給に気をつけながら、なれぬ鍬使いで、優しい指導の下で汗だくの作業でしたが、初参加の女性陣の頑張りにより作業は順調に進みました。昼には、前回同様、当該活動を応援して下さいと下さるご婦人から、心温まるおいしいおにぎりやパン、そして豚汁が振る舞われ、参加者全員笑顔でご馳走様でした。

集合写真



マーガレット花壇の整備作業



マリーゴールド花壇の整備作業



マーガレットの移植完了

